

様

北海道の観光振興に 関する提案・要望

(統合型リゾート(IR)関連)

平成29年3月

道政の推進につきまして、日頃から格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

観光は、北海道経済を支えるリーディング産業として発展しており、特に、国際観光の分野の成長は著しく、北海道は、国が掲げる「訪日外国人旅行者数 4,000 万人(2020 年)」などの目標達成に大きく貢献できる地域と考えております。

北海道では、国際観光の振興や地域経済の活性化で大きな効果が期待できる統合型リゾート(ＩＲ)に関して、本道にふさわしいＩＲについて調査・検討を行ってまいりましたが、昨年 12 月、「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」の成立を受け、北海道内でＩＲ誘致を表明している 3 地域(釧路市、苫小牧市、留寿都村)により「北海道ＩＲ推進連携協議会」が設立されるなど、北海道のＩＲ実現に向けた動きが、一層、活発化してきております。

広大な北海道は、地域ごとに多様な観光資源に恵まれており、それぞれの地域の特長を生かしたＩＲが実現できると考えられますことから、北海道としては、関係市町村との連携を密にし、自然と共生した北海道型ＩＲ実現に向け、取り組んでまいります。

国におきましては、ＩＲ実施法案など関係法令等の整備にあたりまして、大都市のみならず地方でのＩＲが実現されるとともに、治安の悪化や青少年の健全育成への影響、ギャンブル依存症などの社会的影響に対する万全の対策等を盛り込まれた制度設計がなされるよう、特段のご配慮とご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 3 月

北海道知事 高橋 はるみ

釧路市長

蝦名 大也

苫小牧市長

岩倉 博文

留寿都村副村長

長尾 道則

北海道 I R 推進連携協議会

釧路商工会議所 副 会 頭 濱屋 宏隆

苫小牧商工会議所 名誉会頭 藤田 博章

留寿都商工会 会 長 佐藤 徹